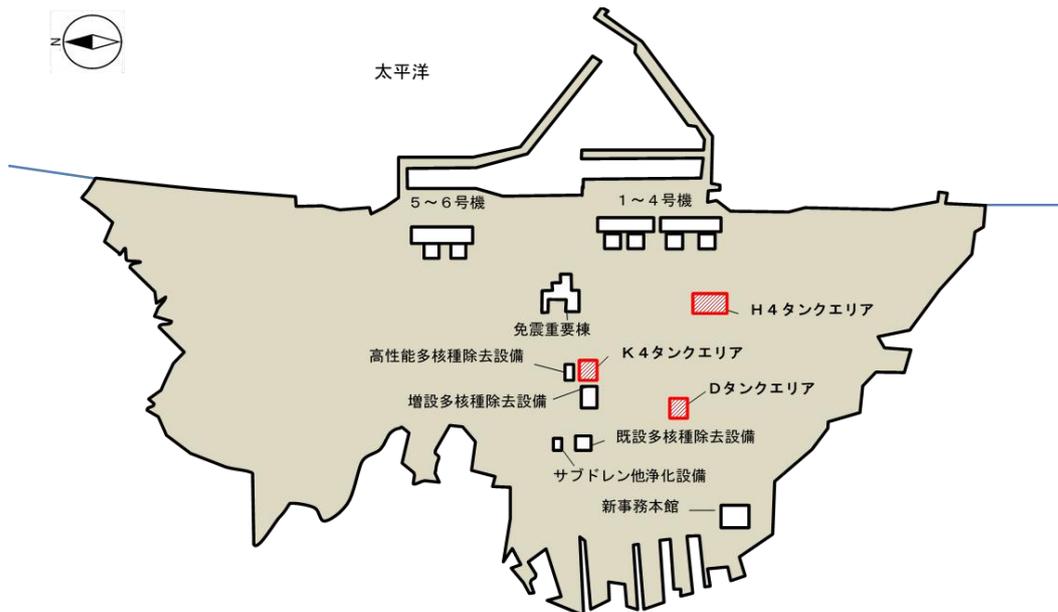


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和3年8月6日（金）
- 2 確認箇所
K4タンクエリア、Dタンクエリア、H4タンクエリア
- 3 確認項目
33.5m盤への地震計の設置状況
- 4 確認結果の概要

令和3年2月13日の福島県沖を震源とする地震を踏まえ、東京電力では33.5m盤上の各種設備の健全性評価や知見の拡充等を目的として33.5m盤エリアに地震計を4箇所（Dタンクエリア2箇所、K4タンクエリア1箇所、H4タンクエリア1箇所）設置し、地震観測を実施することとしていることから、前回（7月16日）に引き続きその状況を確認した。

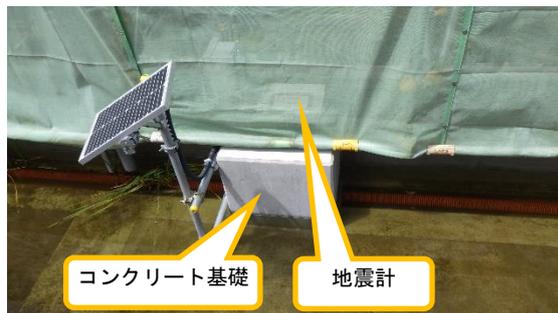
- ・前はDタンクエリアの北西側、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニットの基礎上に地震計が設置されていることを確認しており、今回は北東側の内堰と外堰の間に地震計が新設されていることを確認した。（写真1）
- ・K4タンクエリアについても、北西側の内堰と外堰の間に地震計が新設されていることを確認した。（写真2）
- ・H4タンクエリアについても、東側の内堰と外堰の間に地震計が新設されていることを確認した。（写真3）
- ・いずれの地震計も新たに構築された高さ約70cmのコンクリート基礎上に設置されていた。（写真1-2、2-2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1) Dタンクエリア北東側地震計の設置状況



(写真1-2) 設置状況拡大



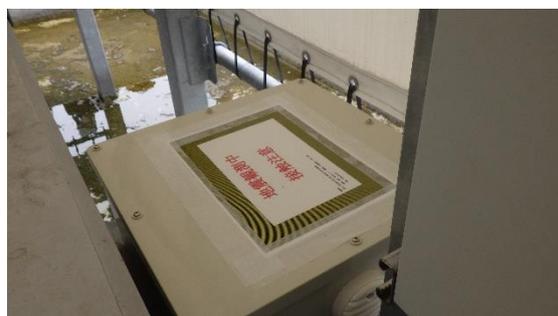
(写真2-1) K4タンクエリア北西側地震計の設置状況



(写真2-2) 設置状況拡大



(写真3-1) H4北タンクエリア東側地震計の設置状況



(写真3-2) 設置状況拡大

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。